

熊本藩からみた日本近世

－ 比較藩研究の提起 －

2019年

期日

3月2日(土)・3日(日)

会場

熊本大学 全学教養棟 C301 教室
(黒髪北地区)

参加費無料
(全日程)
一般来聴歓迎
※申込不要

プログラム

3月2日(土) 13:00 ▶ 17:00

問題提起「熊本藩からみた日本近世
－ 比較藩研究の提起 －」

…今村 直樹 (熊本大学)

第Ⅰ部 研究報告

初期細川家中の構成と変容

－ 知行制・上方米市場・請免制 －

…稲葉 継陽 (熊本大学)

大坂金融商人の成長と領国経済

－ 熊本藩を事例に －

…高槻 泰郎 (神戸大学)

近世中後期における藩政理念の展開と変容

－ 「富国強兵」論・「民利」の思想を中心に －

…小関 悠一郎 (千葉大学)

3月3日(日) 10:00 ▶ 17:00

近世中後期藩領国の地方行政と荒廃農村対策
－ 熊本藩と尾張藩を中心に －

…今村 直樹 (熊本大学)

幕末期熊本藩の相州警衛と村々取締役

…神谷 大介 (東海大学)

肥後藩における京都留守居

…白石 烈 (宮内庁書陵部)

第Ⅱ部 パネルディスカッション

14:20 ▶ 17:00

コメント：金森 正也 (秋田県公文書館)

木越 隆三 (石川県金沢城調査研究所)

高木 不二 (大妻女子大学)

安高 啓明 (熊本大学)

司会進行：三澤 純 (熊本大学)

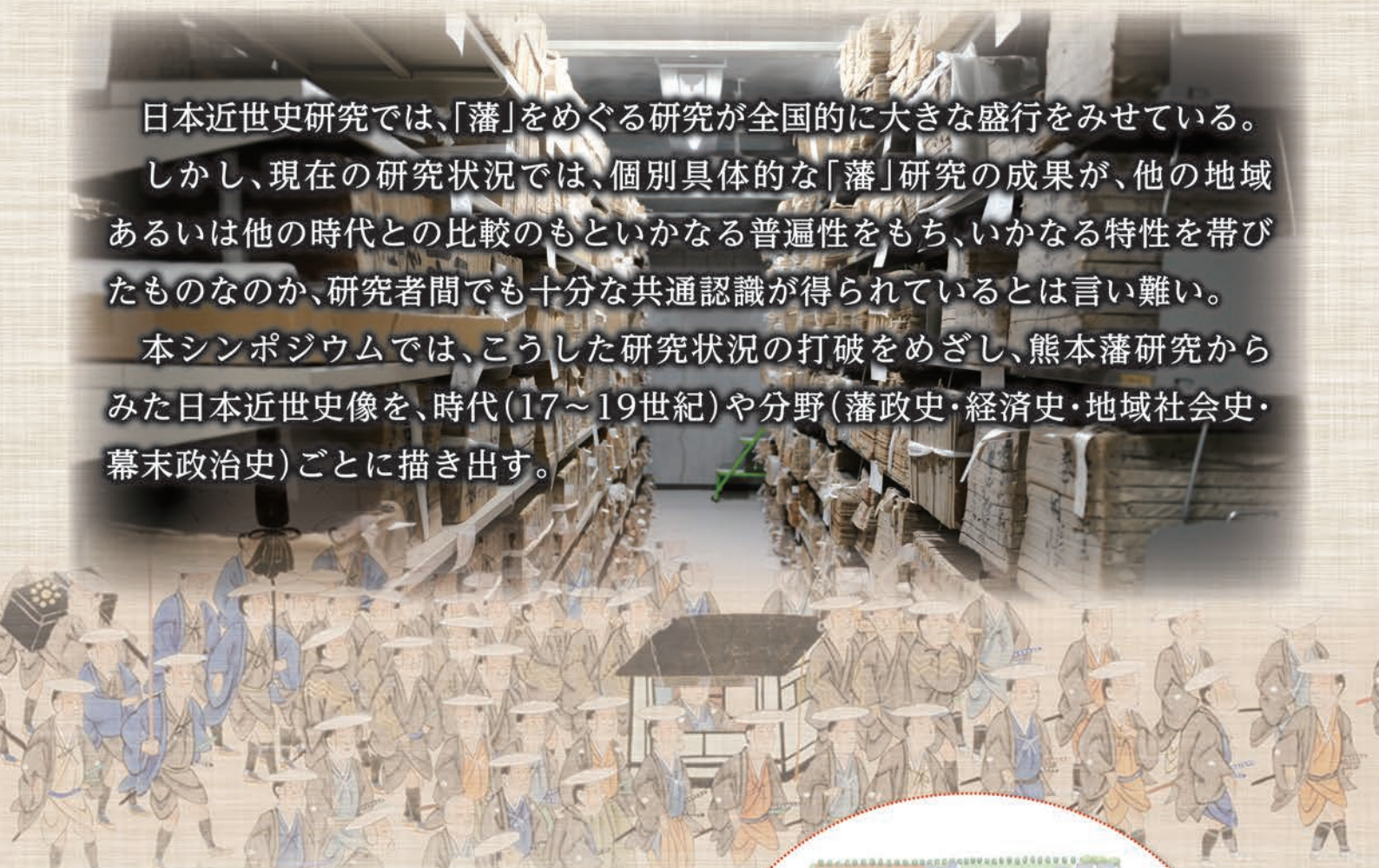
■シンポジウム

熊本藩からみた日本近世

－ 比較藩研究の提起 －

日本近世史研究では、「藩」をめぐる研究が全国的に大きな盛行をみせている。しかし、現在の研究状況では、個別具体的な「藩」研究の成果が、他の地域あるいは他の時代との比較のもといかなる普遍性を持ち、いかなる特性を帯びたものなのか、研究者間でも十分な共通認識が得られているとは言い難い。

本シンポジウムでは、こうした研究状況の打破をめざし、熊本藩研究からみた日本近世史像を、時代(17～19世紀)や分野(藩政史・経済史・地域社会史・幕末政治史)ごとに描き出す。



◆交通センターから
(13番のりば)産交バス・
電鉄バス:楠団地、武蔵ヶ丘、大津行き等
(子飼橋経由)「熊本大学前」下車
徒歩3分

※なるべく公共の交通機関をご利用ください。

お問い合わせ先

ikoan@kumamoto-u.ac.jp
今村 直樹 (熊本大学)

主催:熊本大学永青文庫研究センター
共催:熊本史学会